

## 2018年度 大学院入学試験問題【I期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目： 専門科目 【日本語学・日本語教育学研究領域】

注意) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1), II-(2) )

### I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) 現代日本語の複文における従属節には、どのような類型があるか、具体例を挙げながら記しなさい。
- (2) 肯定証拠と否定証拠は言語習得に有効な言語インプットとして位置づけられる。では、肯定証拠と否定証拠とは何か、具体例を挙げながら説明しなさい。さらに、肯定証拠と否定証拠が日本語学習者の言語習得過程に果たす役割について論じなさい。

### II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) コピュラ
- (2) 役割語
- (3) レジスター (言語使用域)
- (4) 読解におけるトップダウン処理とボトムアップ処理